

ID: 1470

科目名	スポーツマネジメント論 I 【26年度生用】			コード			
英語表記							
担当教員名	岡部 祐介				年度	平成2	 6年度
基準年次	3年次	開講期	後期		単位数	2)
授業形態	講義	授業形式			履修形態		
授業概要							
本講義では、スポーツマネジメントに関する基礎知識をテキストを用いて理解を深めていく、基本的には、テキストを購読し、それぞれの内容について、身近なスポーツ(たとえば、野球、バレーボール)におけるマネジメントの本質を事例を通して共通理解していく.							
		土川人	壬口 1示				
身近なスポー ることができる	-ツ(野球, バレーボール)における! る.	スポーツ・マネジメン	小の問題点や	課題をみつけ、	、よりスポーツ	・マネジメント(の理解を深め
授業計画							
第1回	スポーツ・マネジメントとは?一野球・バレーボールを事例に一						
第2回	危機管理について						
第3回	顧客管理とは						
第4回	ファンという「顧客」とサポーター組織						
第5回	スポーツ・マーケティング						
第6回	CS(顧客満足)とは						
第7回	自治体とのかかわり方						
第8回	施設建設と運営						
第9回	セカンドキャリア問題						
第10回	メディア・トレーニング						
第11回	新規参入と入会審査						
第12回	選手マネジメント						
第13回	プロスポーツのマネジメントの現状と問題点=野球編=						
第14回	プロスポーツのマネジメントの現状と問題点=バレーボール編=						
第15回	まとめ						
7,0 1 2 2	 評価方法と基準		評価項目と割合(%)				
評価は、授業態度60%(出席および授業への取り組み), 毎時間の 小レポート(20%), 期末試験(20%)で総合的に判断する.		出席	授業態度	レポート	期末試験	その他	
			60	20	20	(** 10	
Lati alik, i. Late Tra			<u> </u>			1	
授業外学習			テキスト、教材 広瀬一郎(2005)『スポーツ・マネジメント入門』,東洋経済新報社				
特になし			広瀬一郎(20	305)』スポーツ	・マネシメント	人門』,果洋経	済 新報社
参考書			受講生へのメッセージ				
		-1	• 1				